

令和3年度第3回宮崎県総合計画審議会  
会議録

日時 令和3年11月10日(水)  
10:00~11:00  
場所 宮崎県庁防災庁舎防51号室

○事務局：皆様おはようございます。ただいまから、宮崎県総合計画審議会を開催いたします。

本日出席の委員の皆様のご紹介につきましては、お手元の名簿に代えさせていただきますと思いますが、今回新たにご就任いただいた委員の方につきまして、ご紹介を申し上げます。

宮崎大学学長 鮫島委員でございます。

続きまして、後ほどの専門部会にご参加いただきます専門委員の皆様をご紹介します。

宮崎国際大学副学長兼地域連携センター長 ウォーカー専門委員でございます。

一般社団法人らしくサポート代表理事 甲斐専門委員でございます。

公益財団法人宮崎県立芸術劇場事務局長兼企画広報課長 中村専門委員でございます。

都城市庄内地区まちづくり協議会事務局長 朝倉専門委員でございます。

宮崎県防災士ネットワーク理事長 平井専門委員でございます。

一般社団法人九州テレコム振興センター主席研究員 井上専門委員でございます。

宮崎大学工学部教授 西岡専門委員でございます。

公益財団法人宮崎県産業振興機構フードビジネス推進課長兼フードビジネス相談ステーション長 柚木崎専門委員でございます。

なお、延岡市島浦町地域おこし協力隊 岩田専門委員は本日出席となっております。また、大分大学経済学部教授 大井専門委員につきましては、途中からオンラインにて参加いただく予定となっております。

続きまして資料のご確認をさせていただきます。本日出席している資料は、次第の下に記載のとおり、審議会委員の名簿などの資料と専門部会の名簿をお配りしております。後ほどの専門部会では、こちらの名簿に記載している3つの部会に分かれていただき、ご議論いただくこととなりますので、よろしくお願いたします。また、このあとの有識者セミナーの講演資料もお配りしております。資料の不足している方がいらっしゃいましたらお手を挙げてお知らせください。よろしかったでしょうか。

それでは続きまして、会長の選任に移りたいと思います。

前回までは宮崎大学学長でいらっしゃいました池ノ上様に会長をお願いしておりましたが、先ほどご紹介しましたように、委員の交代によりまして、改めて選任する必要がございます。

宮崎県総合計画審議会条例の規定上、会長は委員の皆様の互選によるということになっておりますけれども、皆様いかがでしょうか。何かご意見のある方いらっしゃいますか。

○米良委員：はい。もし誰もいらっしゃらないのであれば、町村会会長の黒木委員はどうでしょうか。

○全委員：(拍手)

○事務局：拍手いただきありがとうございます。ただいま、黒木委員に、というご推薦がありましたので、皆様よろしいでしょうか。

○全委員：異議なし。

○事務局：ありがとうございます。それでは皆様のご賛同を得ましたので、黒木委員に審議会の会長をお願いしたいと思います。黒木委員よろしいでしょうか。よろしく申し上げます。それでは続きまして、会長から一言、御挨拶をいただきたいと思ひます。

○黒木会長：ご指名いただきました、町村会の黒木でございます。

不肖の身ではありますけれども、皆さんのご指導・ご協力をいただきながら務めさせていただくことにいたしたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

社会の大きな問題として、なんと言っても人口減少、少子高齢化が全てのことに影響を与えています。加えて、コロナがこれだけの打撃を与え、国民を震撼させたという状況の中にあります。しかし、宮崎県もそうでありますように、すぐに今日の状況に押さえ込んだという、知恵と力を発揮したすばらしい対策をしていただいております。

県民の皆さんに敬意と感謝をしたいと思ひているのですが、その中でも、ネットワークで物を買ったり、テイクアウトしたり、それからリモートワークやテレワークなど新しい形で対応しようという動きがどんどん出ています。私たちの宮崎県が将来を見据えて計画するには、それらをしっかり捕まえながら、計画を組んでいくことが非常に大切であります。

この後、3つの部会で議論すると聞いております。長期ビジョン、アクションプランを立てるということですが、20年後を見据えてということでありまして、非常に難しいですが、皆さんの英知とご経験、思いをしっかりとぶつけてご審議いただき、我々の宮崎県の明日をしっかりと計画の中に、我々の思う姿を落とし込んでいけたらいいなと思ひております。どうぞ皆様方のご理解とご協力をお願ひいたします。

○事務局：ありがとうございました。

続きまして会長の方から、会長代理のご指名をしていただきたいと思ひます。お願ひします。

○黒木会長：はい。それでは会長代理につきましては、宮崎大学の出口委員にお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

○事務局：ありがとうございました。それではこの後の流れをご説明させていただきます。この後11時ごろまで有識者セミナーを行います。

セミナー終了後は審議会の最後に名簿を添付していますとおり、各部会に分かれていただきまして、第1回専門部会を開催させていただきます。

人づくり部会につきましては、この会場の中ほどの席で、くらしづくり部会の皆様は7階の74号へ、産業づくり部会の皆様は同じく7階の75号室へご移動していただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

それでは続きまして、セミナーに移りたいと思います。

講師はNPO法人グリーンバレーの理事をされております、大南 信也様です。大南様は、人口5000人の徳島県神山町で、アートプログラムや移住促進プログラム、サテライトオフィス誘致など、周囲を巻き込みながら活動の枠を広げられ、地方創生の取り組みを次々と展開されていらっしゃいます。

本日は、「徳島県神山町～人口5000人の小さな町はなぜ進化し続けるのか？」という演題で、ご講演いただきたいと思います。それでは大南様よろしくお願いいたします。

<大南 信也氏によるご講演、質疑応答> (内容は省略)

○事務局：大南様、本日は本当にありがとうございました。

それでは以上をもちまして、第3回宮崎県総合計画審議会につきましては閉会させていただきます。

この後の専門部会につきましては、11時05分を目途に開始させていただければと思います。人づくり部会の方は当会場の中ほどに、くらしづくり部会の方は7階74号室、産業づくり部会の方は7階75号室にご移動のほどよろしくお願いいたします。